

とうがらし食べて

曲辰業 体験



前浜亘
小畠加也
水流あやか
松本慶洋
梶原なほ

山邊さんは

こんな人!!
とても優しい人でした。説明を
ゆっくりとわかりやすく丁寧に
にして下さったので本当に感激
が多く収穫をすることができま
したのでよかったです。

私たち、この農業
体験で初めて 唐辛子
の収穫をしました。

唐辛子には、赤いもの
と青いものがありま
した。青いものは小指
くらいの大きさのものを、
赤いものは大きさに関
わらず全て収穫しまし
た。唐辛子の収穫は、

ゴリが必需要で難いすぎ
唐辛子と一緒に葉や茎
までちぎれてしまします。

STEP①
唐辛子を上に引っ張
る。

STEP②
唐辛子をさらに引っ張
る。

(松本)
とにかく 唐辛子の辛さ
にはびっくりしました。

そうすると、収穫した後
で葉と唐辛子を分別
しなくてはいけなくな
るので大変です。

ここで!! 唐辛子の
収穫の仕方について、
説明したいと思いま
す。ここでは、唐辛子の
意外と単純な作業でし
たが何より数が多くて、
大変でした。

もう!! ま
じろりと親
切にして
ました。

他には収穫した唐辛子
やフルーツやマメを
食事代させてくれたり
帰りには唐辛子
をくれたりと
いたりして親
切でした。

おもしろエピソード

ほほみんは、生の唐辛子
を食べました。

「なんだの?」ものすごく辛
くて、みんな辛い辛いと言
って「うわ! これが本当に美味しい
かっこいいです。」

私もまるごと食べてから辛
が止まりませんでしょ。(笑)
でもみんなたのしく収穫
できもので良かたと周りま
す。うわさい私たちにやさ
しく取り方がなじを教え
下さってありがとうございました!!

インタビュー



農業体験をしてくるのを見たことがあります
また一方で壬子町を訪れたときに、山邊さんと一緒にインタビューしました。

山邊さんが農業をはじめたきっかけは久山町を
守るために野菜を作ることだと思ったから
だと思います。私がたら絶対に無理なので
そもそも「山邊さん」とあらためて思いました。
やはり、毎日農作業する事はとても辛い
と思う。でも野菜を食べてぐだぐだしながら
「三の野菜しか使えない」という事が何
よりもうれしいので、どの野菜を育てるか
の方のためにあめようとは思わないところを

社説

「回り成長できました
思います。ありがとうございました。」

とともに唐辛子の収穫や
分別など貴重な体験を
させていただきました。

唐辛子は、一つ一つが
それぞれ違う形や
大きさでとても楽し
かったです。



今回の体験は

農業の現状を知る



農業の一例

オリジナルピーマンの味!!



オリジナル・ピーマンの味!!



農業体験は、初めてでした。とても大変だったけど楽しくやらせてもらいました。どうがんばっても辛く涙が出来ました。でもオリジナリティマンがとてもせくて、おいしかったです。農業体験をさせていたときがありと、うなづいてました。



とうがらし、て !!!
こしょうなの ??



今回の農業体験を通して食物のありかたを学びました。
したがって普段は食べて普通に食事をして、あ生を出し
て四角ついていますので食べ物に感謝します。
しかし止むを得ないであります。なか、一くもくとぞきな
うがことを収穫してしまいました。特にアーティチョーク
を成し遂げるのは時に今まで自分自身が作ら
れていたりませんでした。でも今日の体験で農作物を作
る工程を経て収穫されたものとなると感動しました。
そして自分が収穫したところがおいしかった
のが他の人が食べてしまふ

柿内太政
長野優奈
岩隈咲良
塚本悠典
立石結莉



口の中

育てて今野菜への愛情(1)
農業の苦勞といつて一番より、ここは野菜と
に思ひうか? 何ものとしてか? 何にてり
は、毎日の作業がなにと料理人の仕事さまや
りうことです。一年中野主婦の方々から、
系のことを考ふたりと、
にくさんのがめくぼくと言ふる二とば
りしひどいません。番うれしいとわ」と
、病氣になりなにか? ていました。自分
、元氣に育ててく心力が作れた野菜でありま
す。山邊さんは自分のところのえになりま
す。お子さん達が野菜を育てます。おもしろ



今日初めて實習場で私がはじめて立派な作業をした。最初は少し仕事に慣れてから少しずつたりもして、恐縮しながら丁寧に仕事を進めた。しかし、その大半が、とても辛いものだった。私が仕事の必要性を理解するのに時間がかかる。そこで私は今回、初めて立派な経験をする機会を得た。しかし、それと同時に、私が働く農業をよりよく理解するためには、野菜を作ることも、野菜を育てるための栽培技術を学ぶことも、また、野菜を育てるための土壌や水の管理など、多くのことを学ぶ必要がある。しかし、それでも私はこの経験を楽しんでいた。なぜなら、この絏験は、私がこれまで積み重ねてきた知識や経験を活用する機会だからだ。また、この絏験は、私がこれまで積み重ねてきた知識や経験を活用する機会だからだ。また、この絏験は、私がこれまで積み重ねてきた知識や経験を活用する機会だからだ。



食べさせて
泣くほど辛い

私はこの農業体験で学んだことがあります。一つ目は働く人の苦労です。農業はとても、きついです。長時間立ち作業をするので筋肉が痛くなります。どうやら私は手間もかかるところなのです。二つ目は心を付けてすることです。おとうがらしは全体に未だと



「らしの中さういう
こめしたぐらりで
く優しりです。」

レ黄色はとても
とても辛いです。
次の日トイレが
こわくなりまく。

実業体験で学んだ事

私はこの農業体験で学んだことがあります。一つ目は働く人の苦心です。農業はとても、きついです。長時間立ち作業をするので筋肉痛だと思します。どうやらしは手間もかかるところなのです。二つ目は筋力を付けないことです。赤とうがらしは全体に未だと

とうがらしの味
↓とうがらしの中ざいり
と僕たちと同じくらい
辛さ的にいうと緑の方
辛いです。



とうがらし



- ・ 大嶋 康平
- ・ 神澤 勇介
- ・ 小柳 嶺人
- ・ 佐藤 舞祐
- ・ 西浦 仁奈子



面白エピソード



コラム



赤 緑

卷之二

の運動とともに

町のためになり、作物を育てる過程が大切だといふことをして、町のために農業をしようと思つた山邊さんを尊敬しました。

ありがとうございます！



です。毎日毎日、畑で働き
続けている山邊さんがすこ
いと思いました。だから、私
も、もっと強い気持ちで
育ててほしいと思いました。
います。たくさんのお体験
をさせていただき、本当に